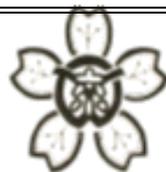


# 朝六小だより

朝霞市立朝霞第六小学校  
児童数 1037名  
令和6年3月26日号



## 保護者・地域のおかげです

校長 田邊 雅也

### 卒業証書・修了証の授与

3月22日、朝霞市民会館ゆめばれすにおいて、第57回卒業証書授与式で、160名の子供たちが朝霞第六小学校から巣立ちました。今後、見込まれる児童数のさらなる増加で、本校の体育館では収容人数を超えるため、朝霞市のお計らいにより、朝霞市民会館ゆめばれすで、初めての卒業証書授与式となりました。在校生（5年生）も5年ぶりに参列でき、ご来賓や保護者の皆様、学校運営協議会委員、教職員と共に、約700名が一堂に介してお祝いすることができました。また、3月26日、1年生から5年生の877名が進級し、令和5年度の全課程を修了しました。子供たちは、卒業証書・修了証を手にし、次年度に向けてさらに気持ちを新たにしています。

### オンライン授業参観・オンライン交流

この3月、子供たちが探究し、PowerPointなどでまとめた成果物を、オンライン授業参観として、保護者に発表している学級がありました。急なお知らせにも関わらず、約20名の保護者の方が、自宅や勤務先などから、子供たちの様子を視聴されていました。そして子供たちへの励ましのメッセージをたくさんいただきました。

また、朝霞市外の小学校の子供たちと、オンラインで、お互いの「学校じまん」を発表し、交流し合う学級もありました。国語で学ぶ「はじめ、なか、おわり」の構成で作文したものを、写真を使って、学校に伝え合う学習です。子供たちの表情は真剣で、緊張感をもって学習し、お互いの学校のよさを認め合いながら学んでました。

### 「将来にわたる生きて働く力」を身につける

これらは一例ですが、子供たちの置かれた状況を少しでも切実なものにすることで、子供は、真剣に問いを立て、試行錯誤し、探究できます。何度も学校だよりで紹介してきた「オーセンティック(真正)な学び」です。日々の生活に根づかせながら、各教科の面白さに迫る学びです。「自分で、自分から」という意識に加え、「誰かのため、みんなのため、何かのため」という相手意識・目的意識をもって学ぶようになってきました。「ウェルビーイング(幸福)」を感じながら、「将来にわたる生きて働く力」を身につける教育活動を目指してきました。

### 保護者・地域と「共創」できた令和5年度

令和5年度の学校だよりのタイトルを振り返ると、こうしたオーセンティックでウェルビーイングのある教育活動を、保護者・地域の皆様と共に創ってきた(共創)、と実感し、感謝の気持ちでいっぱいです。次年度は、さらに深化させ、「社会総がかりの教育」をイメージしていきたいと考えています。日頃、子供たちが、学びの中で関わった保護者・地域の皆様と、元気にあいさつができるような関係になれば素晴らしいと考えています。

令和5年度の学校だよりのタイトル	
4月	オーセンティックとウェルビーイングで共育を
5月	March winds and April showers bring May flowers.
6月	ChatGPTと向き合う
7月	共創で、「みんなきらきら第六小」に
夏休み	とことん探究する夏休みに
9月	「三方よし」の2学期に
10月	生徒エージェンシーを「共育」する秋に
11月	「未来あり」の過渡期
12月	社会総がかりの教育へ
冬休み	令和5年の六小は「共」
1月	自助・互助・共助・公助
2月	逃がさない2月に
3月	次年度も「自律と探究」を継続

### 「社会総がかりの教育」で「自律と探究」の深化を

「自律と探究」という目指す学校像は、学校運営協議会のご承認をいただき、令和6年度も、引き続き教育活動の中核に位置づけていくこととなりました。さらに「社会総がかりの教育」を目指し、深化させていきます。保護者・地域と「自律と探究」の学びを「共創」し、子供たちに、「将来にわたる生きて働く力」を身に付けられるようにしていきたいと考えています。

明日から春休みとなります。進級に向けての意欲が高まる有意義な準備期間となるよう、ご家庭でも励ましの声かけをお願い申し上げます。令和5年度も、保護者・地域の皆様のご理解・ご協力のおかげで、充実した教育活動を行うことができました。本当にありがとうございました。